

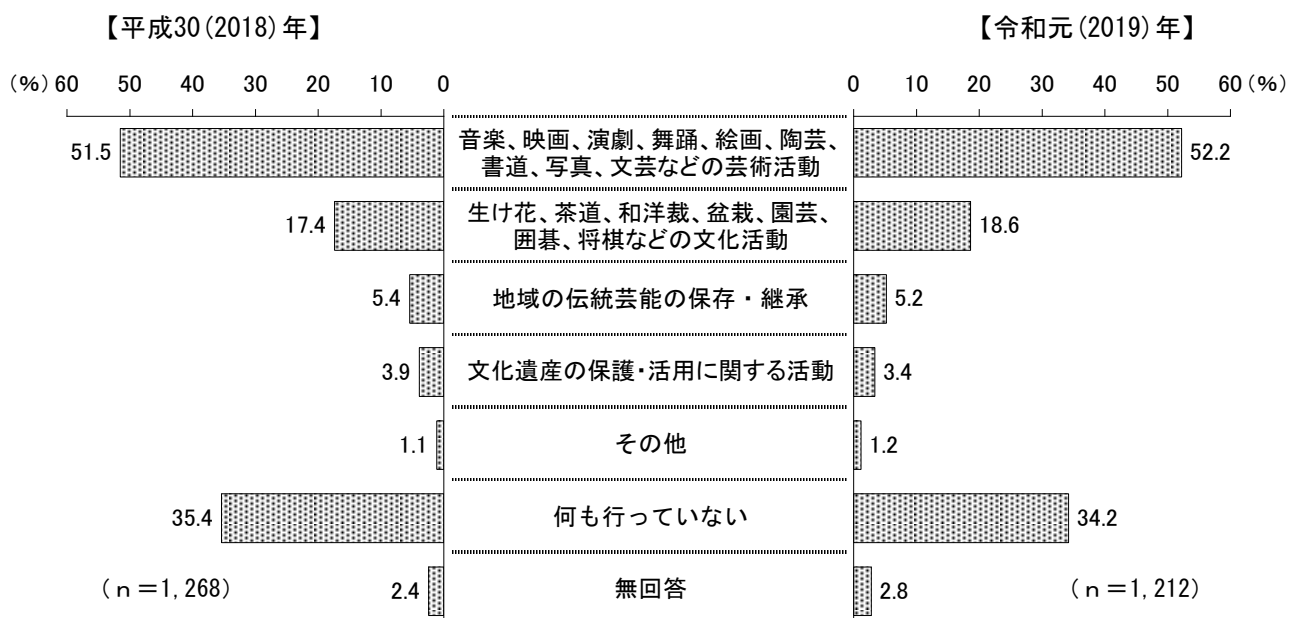
### 3 日常生活について

#### (1) 文化・芸術活動について

問6 あなたが日ごろ行っている文化・芸術活動（鑑賞を含む）は、どのようなものですか。  
次の中からいくつでも選んでください。

[n=1,212]

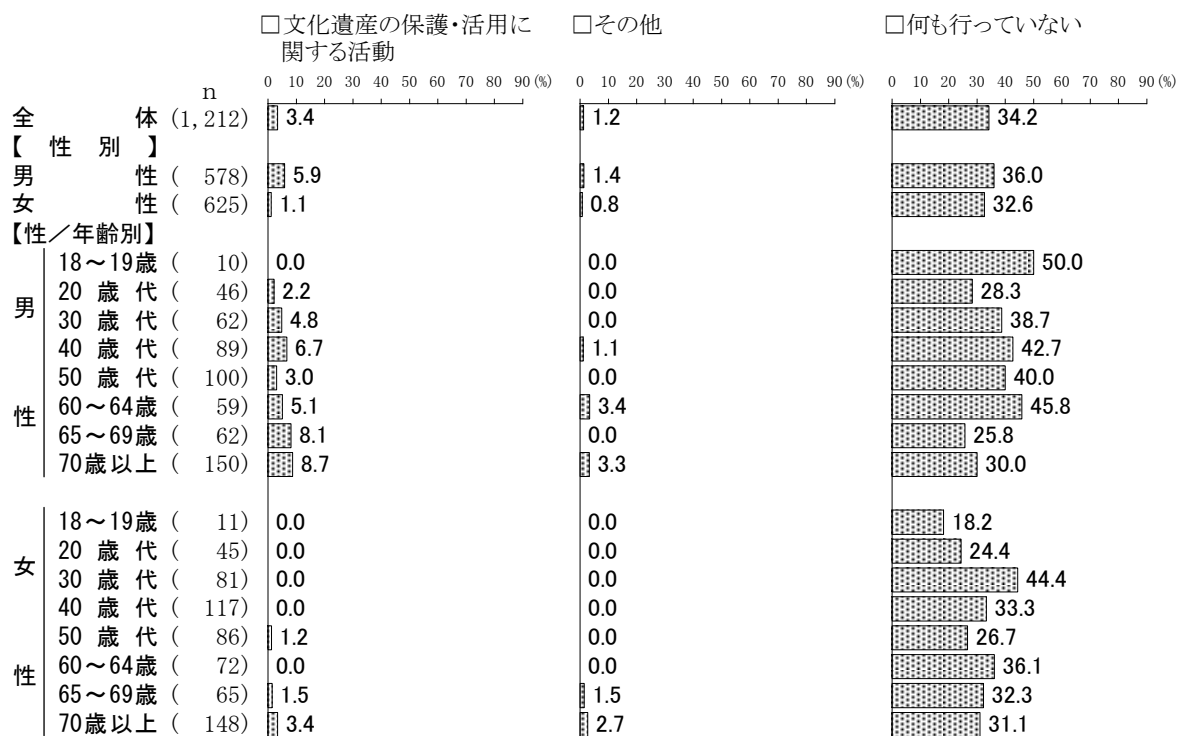
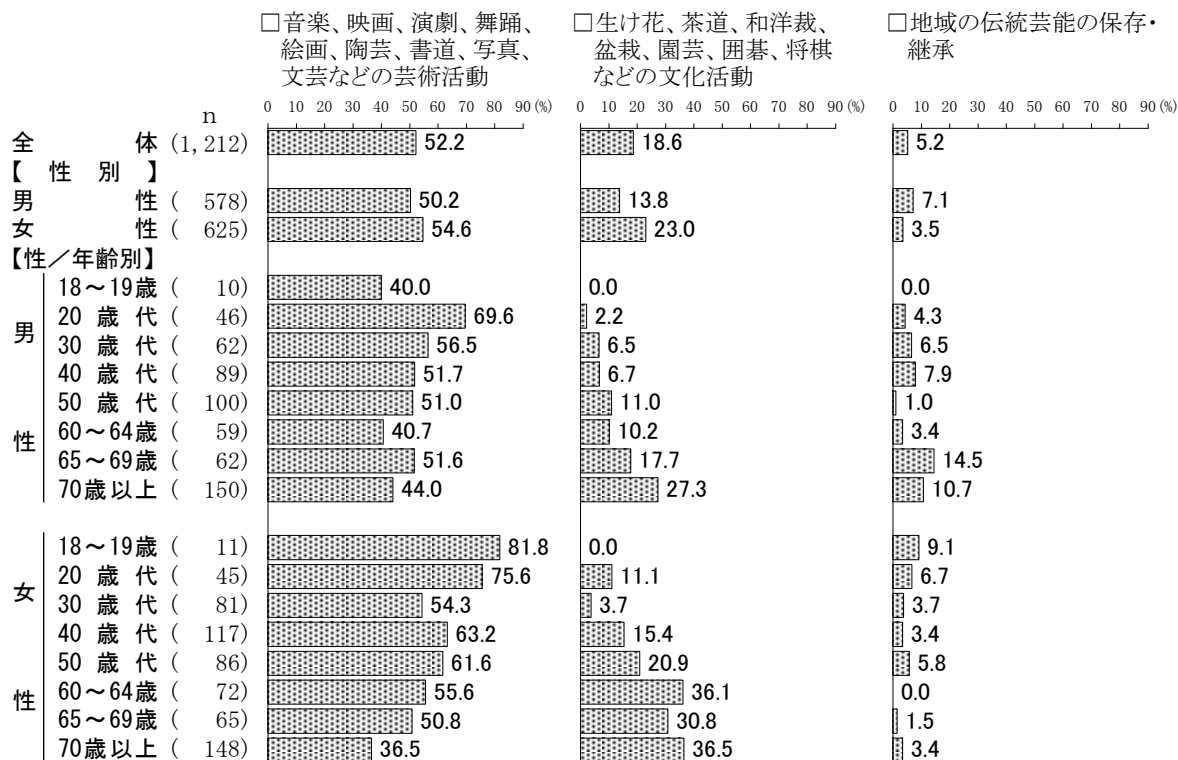
1	音楽、映画、演劇、舞踊、絵画、陶芸、書道、写真、文芸などの芸術活動	52.2%
2	生け花、茶道、和洋裁、盆栽、園芸、囲碁、将棋などの文化活動	18.6
3	地域の伝統芸能の保存・継承	5.2
4	文化遺産の保護・活用に関する活動	3.4
5	その他	1.2
6	何も行っていない	34.2
	(無回答)	2.8



全体で見ると、「音楽、映画、演劇、舞踊、絵画、陶芸、書道、写真、文芸などの芸術活動（以下『芸術活動』という。）」(52.2%)が5割を超えて最も高く、次いで「生け花、茶道、和洋裁、盆栽、園芸、囲碁、将棋などの文化活動（以下『文化活動』という。）」(18.6%)が2割近くとなっている。一方、「何も行っていない」(34.2%)は3割半ばとなっている。

平成30(2018)年の調査結果と比較すると、大きな傾向の違いはみられない。

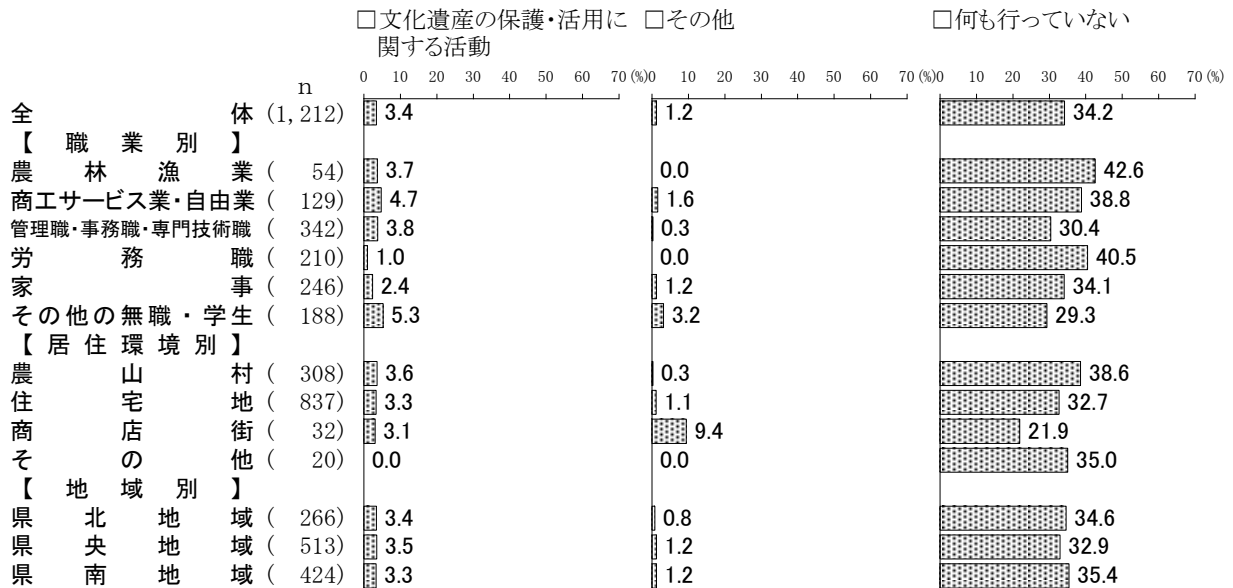
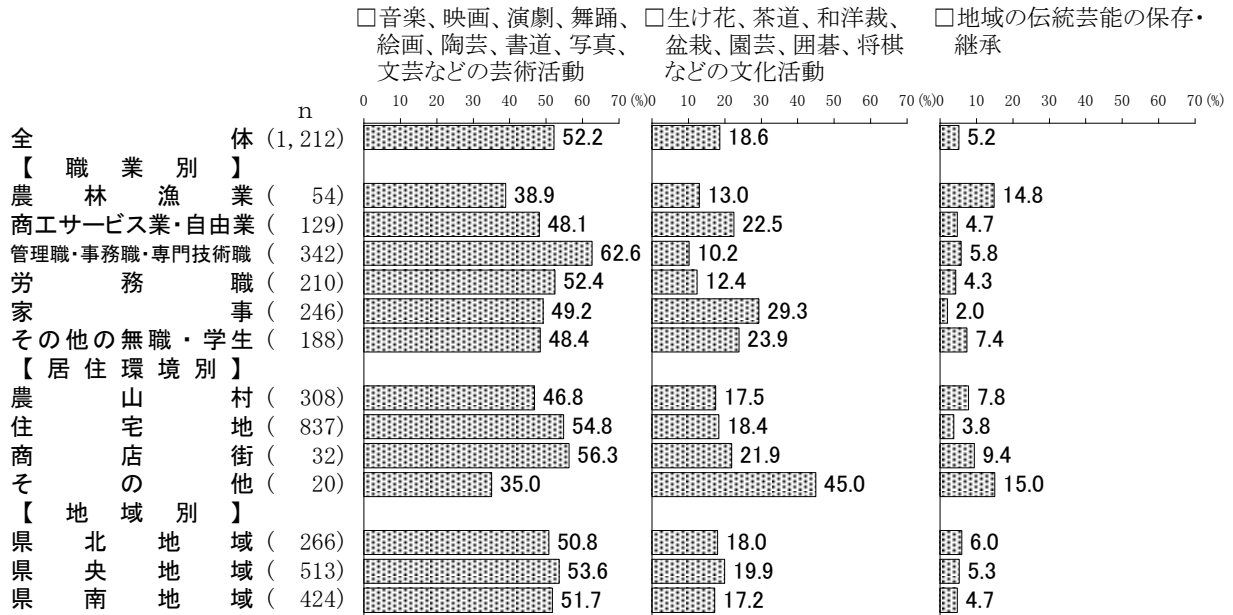
[性別・性／年齢別]



性別でみると、『文化活動』では〈女性〉(23.0%)が〈男性〉(13.8%)より9.2ポイント高くなっている。「文化遺産の保護・活用に関する活動」では〈男性〉(5.9%)が〈女性〉(1.1%)より4.8ポイント高くなっている。『芸術活動』では〈女性〉(54.6%)が〈男性〉(50.2%)より4.4ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、『芸術活動』では〈女性20歳代〉が75.6%、〈男性20歳代〉が69.6%と高くなっている。『文化活動』では〈女性70歳以上〉が36.5%、〈女性60~64歳〉が36.1%と高くなっている。「何も行ってない」では〈男性60~64歳〉が45.8%、〈女性30歳代〉が44.4%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別]



職業別でみると、『芸術活動』では〈管理職・事務職・専門技術職〉が62.6%と高くなっている。『文化活動』では〈家事〉が29.3%と高くなっている。「地域の伝統芸能の保存・継承」では〈農林漁業〉が14.8%となっている。「何も行っていない」では〈農林漁業〉が42.6%、〈労務職〉が40.5%と高くなっている。

居住環境別でみると、「何も行っていない」では〈農山村〉が38.6%と高くなっている。

地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

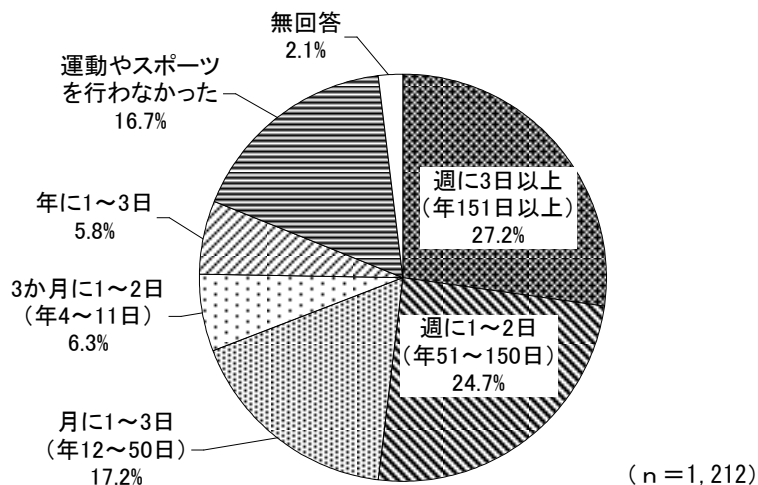
## (2) スポーツ活動について

問7 あなたは、この1年間にどの程度運動やスポーツ(※)を行いましたか。次の中から1つ選んでください。

※ 運動やスポーツには、ウォーキング(散歩、ぶらぶら歩き、一駅歩きなど)、階段昇降(2アップ3ダウンなど)、ジョギング、水泳、体操(ラジオ体操、エアロビクスなど)、室内運動器具を使ってする運動、レクリエーションスポーツ(フライングディスク、スポーツチャンバラなど)、ゲートボール、登山、ゴルフ、釣り、サイクリングのほか、子どもとの体を使った遊び、通勤や家事などの日常生活の中で意識的に体を動かすことなどを含みます。

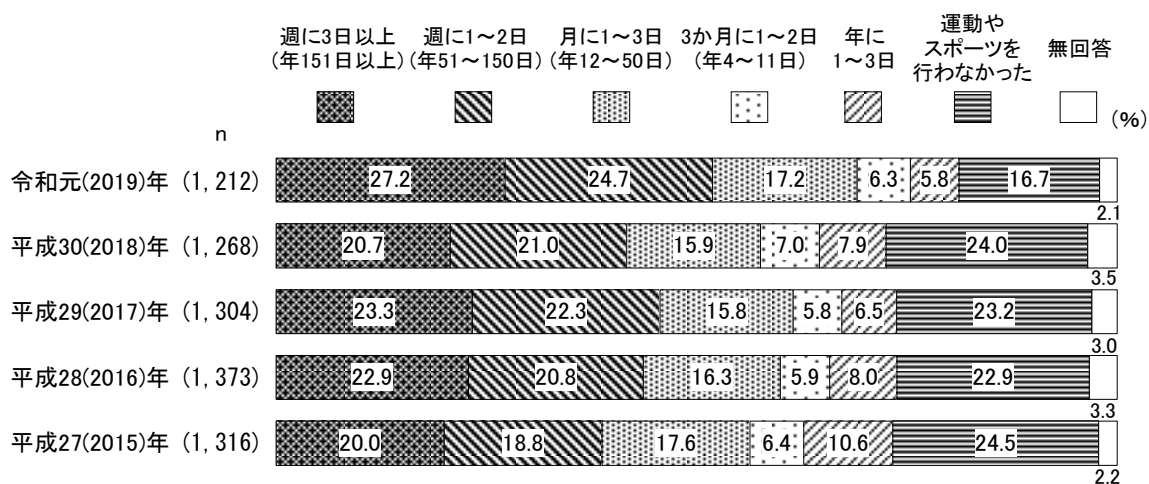
[n=1,212]

1	週に3日以上(年151日以上)	27.2%	4	3か月に1~2日(年4~11日)	6.3%
2	週に1~2日(年51~150日)	24.7%	5	年に1~3日	5.8%
3	月に1~3日(年12~50日)	17.2%	6	運動やスポーツを行わなかった	16.7%
				(無回答)	2.1%



全体で見ると、「週に3日以上(年151日以上)」(27.2%)が3割近くで最も高く、次いで「週に1~2日(年51~150日)」(24.7%)、「月に1~3日(年12~50日)」(17.2%)の順となっている。一方、「運動やスポーツを行わなかった」(16.7%)は2割近くとなっている。

[過去の調査結果]

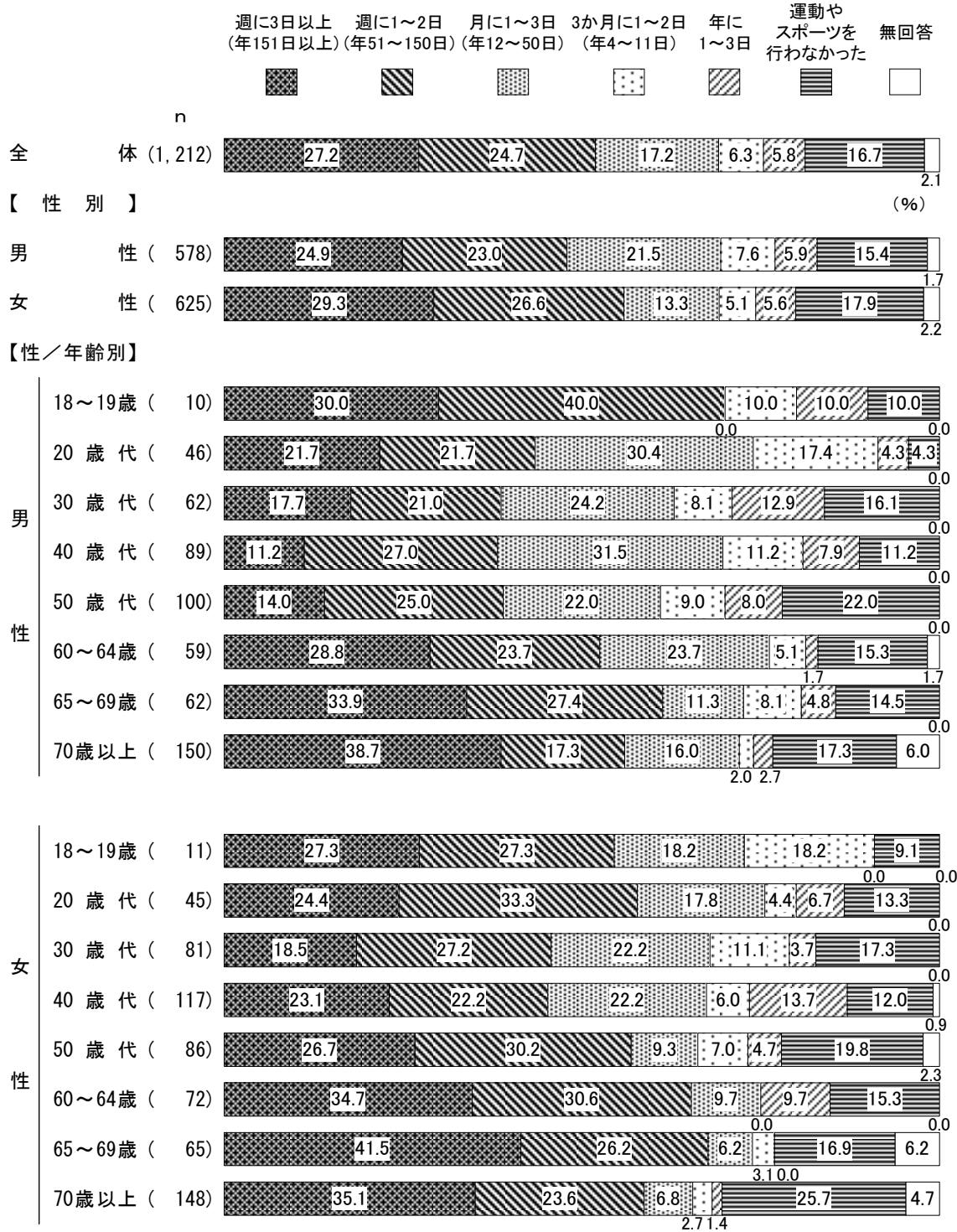


過去の調査結果との比較は、今回調査で、質問文中の「運動やスポーツ」の注釈（※）の文言を変更したため参考にとどまるが、「週に3日以上（年151日以上）」が平成30（2018）年より6.5ポイント、「週に1～2日（年51～150日）」が平成30（2018）年より3.7ポイント、それぞれ増加している。一方、「運動やスポーツを行わなかった」が平成30（2018）年より7.3ポイント減少している。

（※）平成30（2018）年以前の「運動やスポーツ」の注釈は以下のとおりである。

※ 運動やスポーツには、ウォーキング（歩け歩け運動、散歩などを含む）、ジョギング、体操（ラジオ体操、職場体操、美容体操、エアロビクス、縄跳びを含む）、室内運動器具を使ってする運動、ニュースポーツ（ゲートボール、グラウンドゴルフ、インディアカなどを含む）、登山、ゴルフ、釣り、サイクリングなどを含みます。

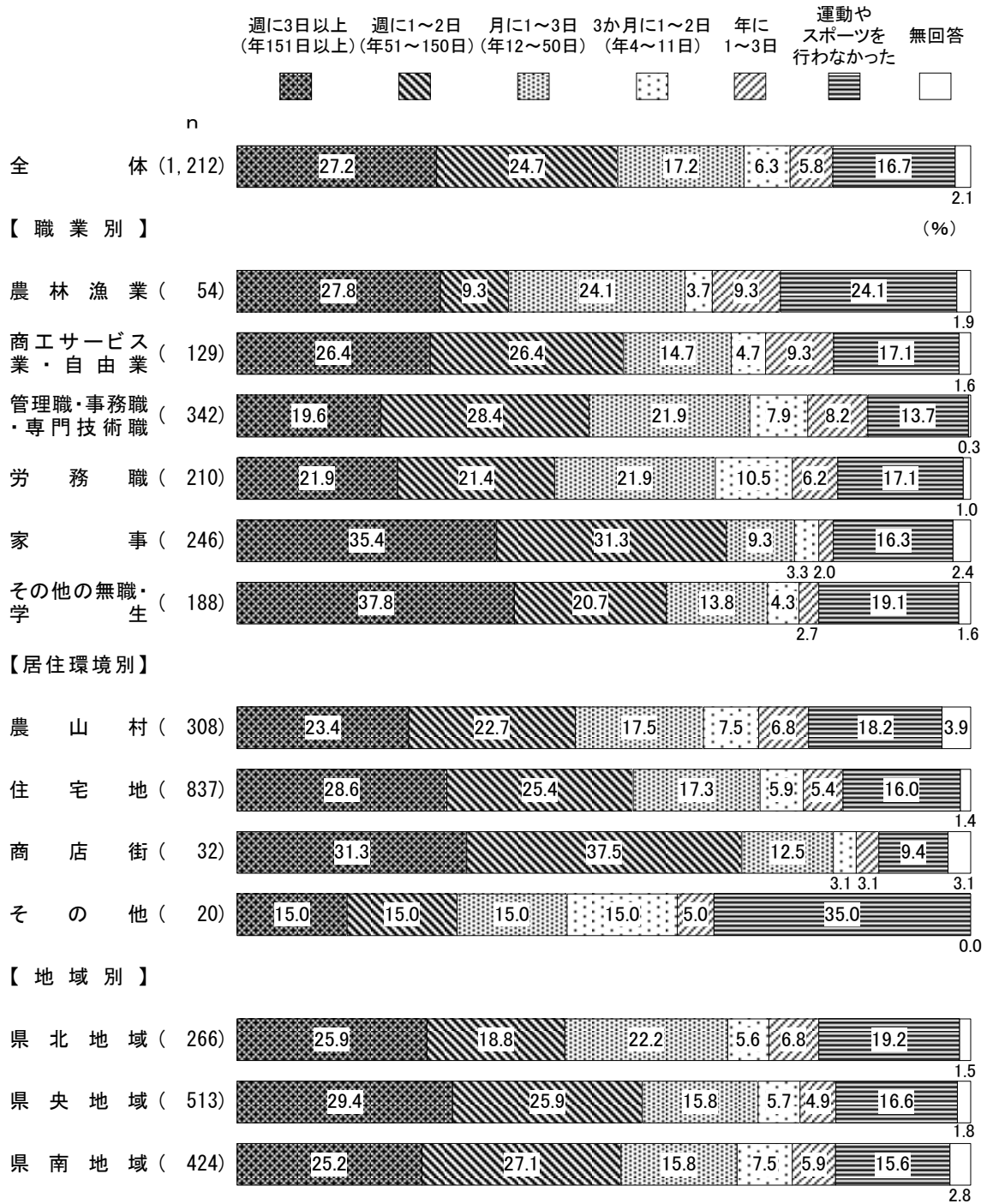
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「月に1~3日 (年12~50日)」では〈男性〉(21.5%)が〈女性〉(13.3%)より8.2ポイント高くなっている。「週に3日以上 (年151日以上)」では〈女性〉(29.3%)が〈男性〉(24.9%)より4.4ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「週に3日以上 (年151日以上)」では〈女性65~69歳〉が41.5%、〈男性70歳以上〉が38.7%と高くなっている。「月に1~3日 (年12~50日)」では〈男性40歳代〉が31.5%、〈男性20歳代〉が30.4%と高くなっている。「3か月に1~2日 (年4~11日)」では〈男性20歳代〉が17.4%となっている。「運動やスポーツを行わなかった」では〈女性70歳以上〉が25.7%、〈男性50歳代〉が22.0%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別]



職業別でみると、「週に3日以上（年151日以上）」では〈その他の無職・学生〉が37.8%、〈家事〉が35.4%と高くなっている。「週に1~2日（年51~150日）」では〈家事〉が31.3%、〈管理職・事務職・専門技術職〉が28.4%と高くなっている。「運動やスポーツを行わなかった」では〈農林漁業〉が24.1%と高くなっている。

居住環境別でみると、「週に3日以上（年151日以上）」では〈商店街〉が31.3%と高くなっている。「週に1~2日（年51~150日）」では〈商店街〉が37.5%と高くなっている。

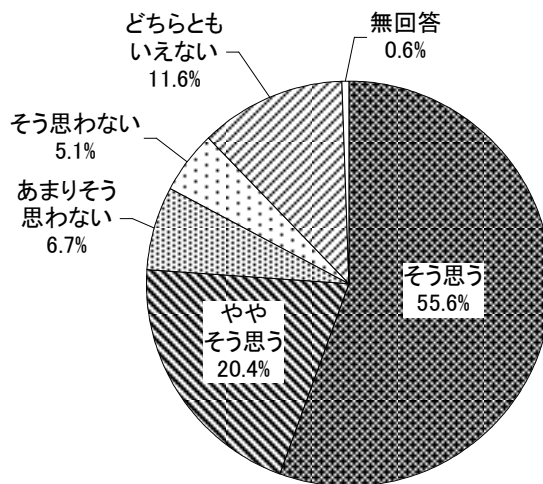
地域別でみると、「週に3日以上（年151日以上）」では〈県央地域〉が29.4%と高くなっている。「運動やスポーツを行わなかった」では〈県北地域〉が19.2%となっている。

### (3) 住んでいる地域について

問8 あなたは、住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思いますか。  
次の中から1つ選んでください。

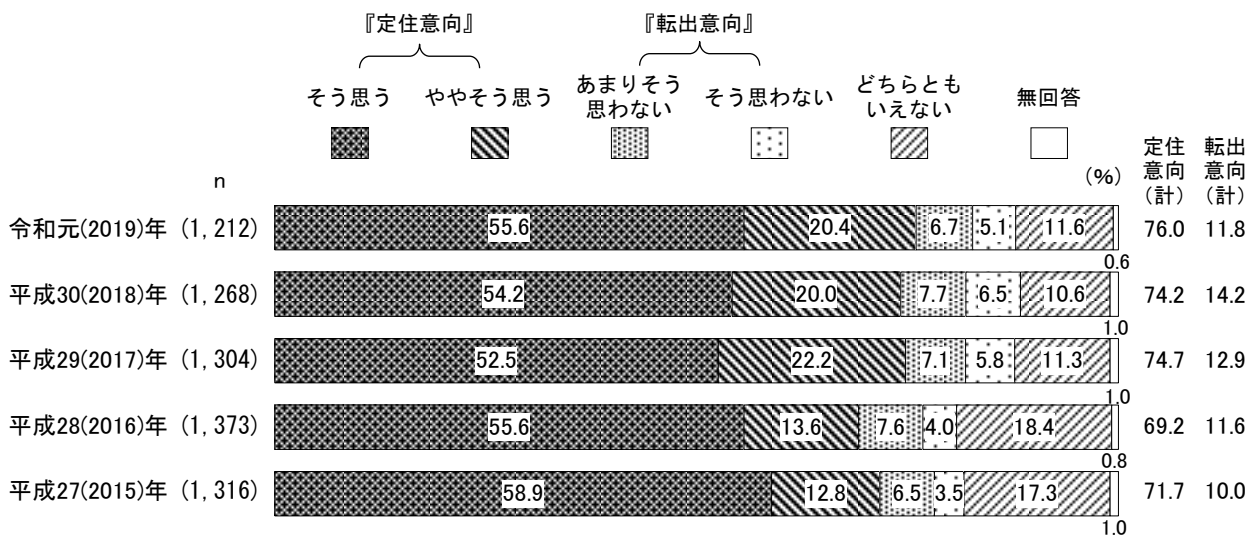
[n=1,212]

1	そう思う	55.6%	4	そう思わない	5.1%
2	ややそう思う	20.4	5	どちらともいえない	11.6
3	あまりそう思わない	6.7		(無回答)	0.6



(n=1,212)

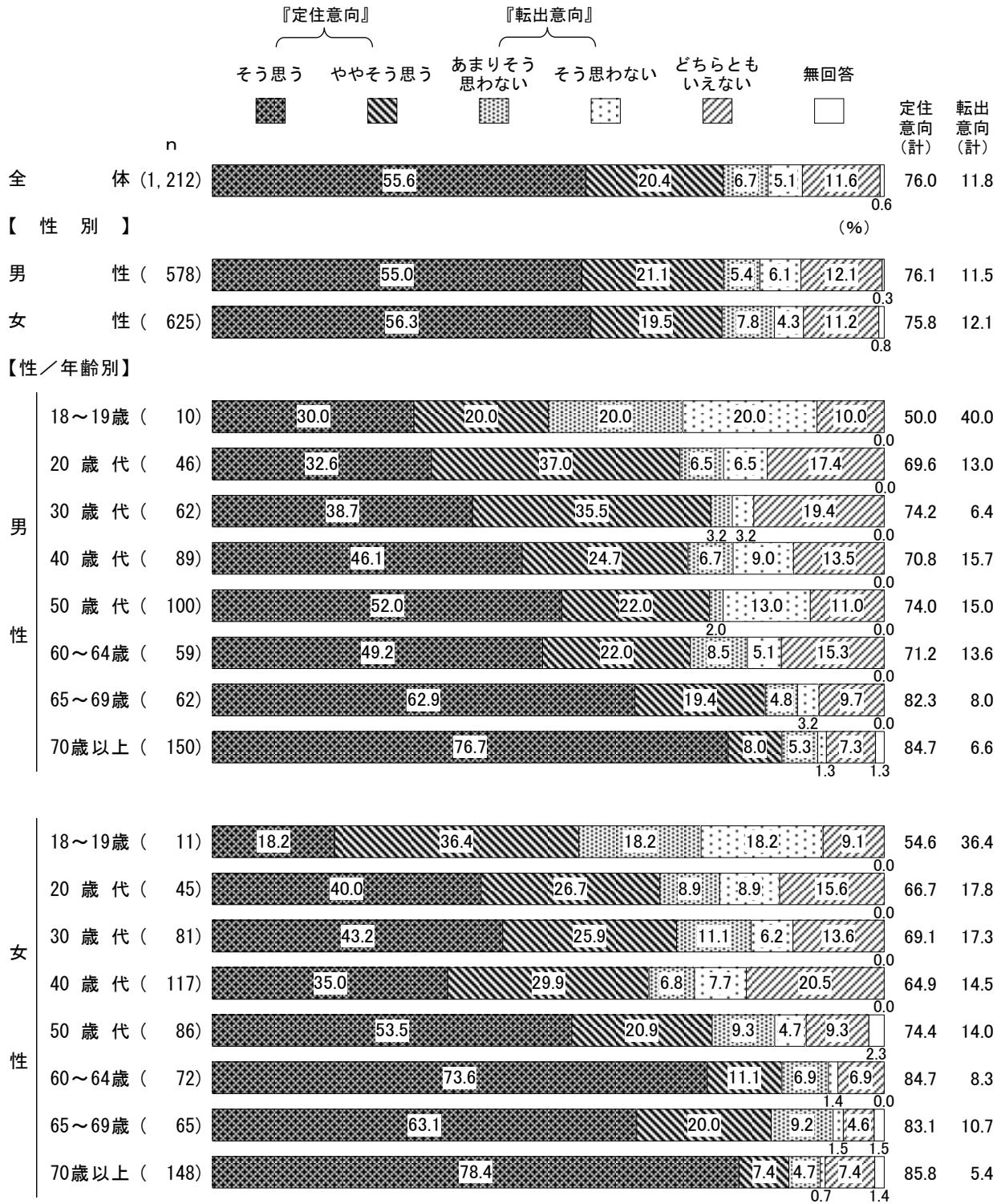
全体で見ると、「そう思う」(55.6%)と「ややそう思う」(20.4%)の2つを合わせた『定住意向』(76.0%)は7割半ばとなっている。一方、「あまりそう思わない」(6.7%)と「そう思わない」(5.1%)の2つを合わせた『転出意向』(11.8%)は1割を超えている。



過去の調査結果と比較すると、『転出意向』が平成30(2018)年より2.4ポイント減少している。



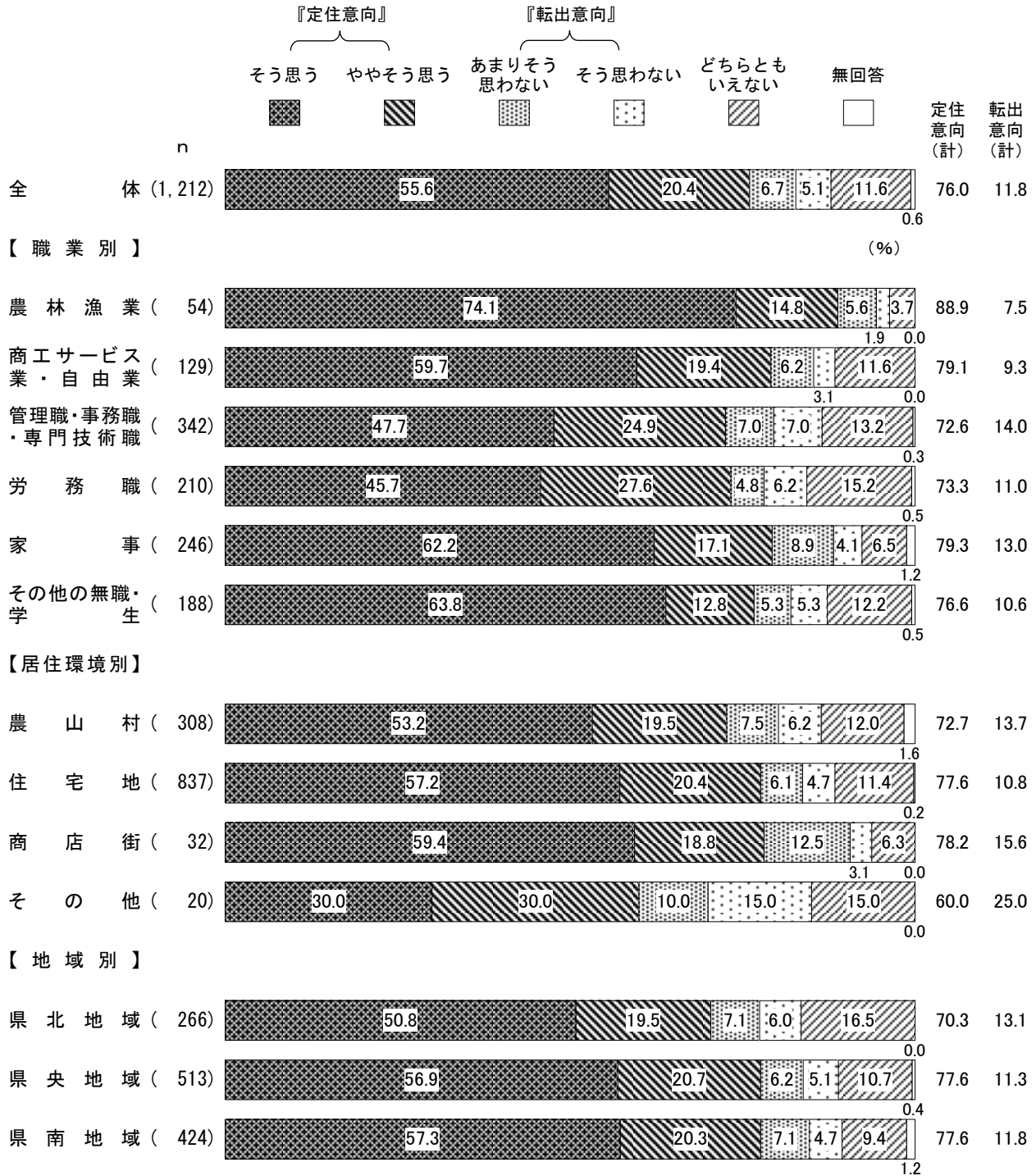
[性別・性／年齢別]



性別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

性／年齢別でみると、『定住意向』では〈女性70歳以上〉が85.8%、〈男性70歳以上〉と〈女性60～64歳〉がともに84.7%と高くなっている。一方、『転出意向』では〈女性20歳代〉が17.8%、〈女性30歳代〉が17.3%となっている。

[職業別・居住環境別・地域別]



職業別でみると、『定住意向』では〈農林漁業〉が88.9%と高くなっている。

居住環境別でみると、『定住意向』では〈商店街〉が78.2%、〈住宅地〉が77.6%となっており、〈農山村〉(72.7%) に比べて高くなっている。

地域別でみると、『定住意向』では〈県央地域〉と〈県南地域〉がともに77.6%となっており、〈県北地域〉(70.3%) に比べて高くなっている。

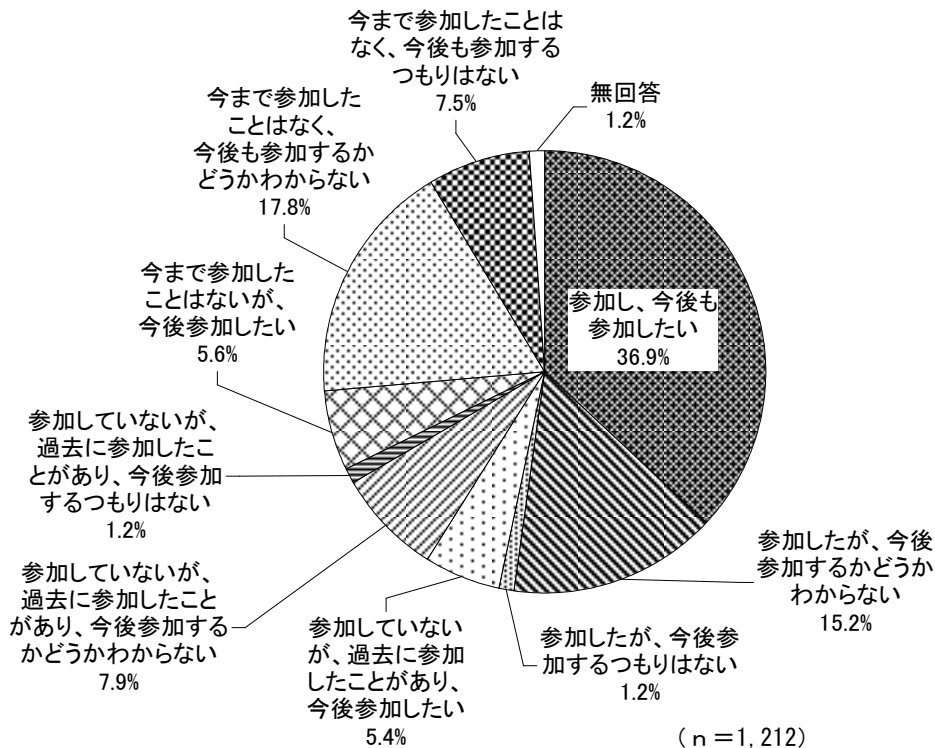
#### (4) 社会貢献活動について

問9 この1年間に社会貢献活動(※)に参加しましたか。また、今後参加したいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

※ 社会貢献活動とは、例えば、募金、寄附、プルタブ・エコキャップなどの物品収集、公園清掃などの活動、ボランティアやNPO(非営利活動団体)活動、コミュニティ活動、自治会、育成会などの地域活動などをいいます。

[n=1,212]

1	参加し、今後も参加したい	36.9%
2	参加したが、今後参加するかどうかわからない	15.2
3	参加したが、今後参加するつもりはない	1.2
4	参加していないが、過去に参加したことがあります、今後参加したい	5.4
5	参加していないが、過去に参加したことがあります、今後参加するかどうかわからない	7.9
6	参加していないが、過去に参加したことがあります、今後参加するつもりはない	1.2
7	今まで参加したことはないが、今後参加したい	5.6
8	今まで参加したことはなく、今後も参加するかどうかわからない	17.8
9	今まで参加したことはなく、今後も参加するつもりはない	7.5
	(無回答)	1.2

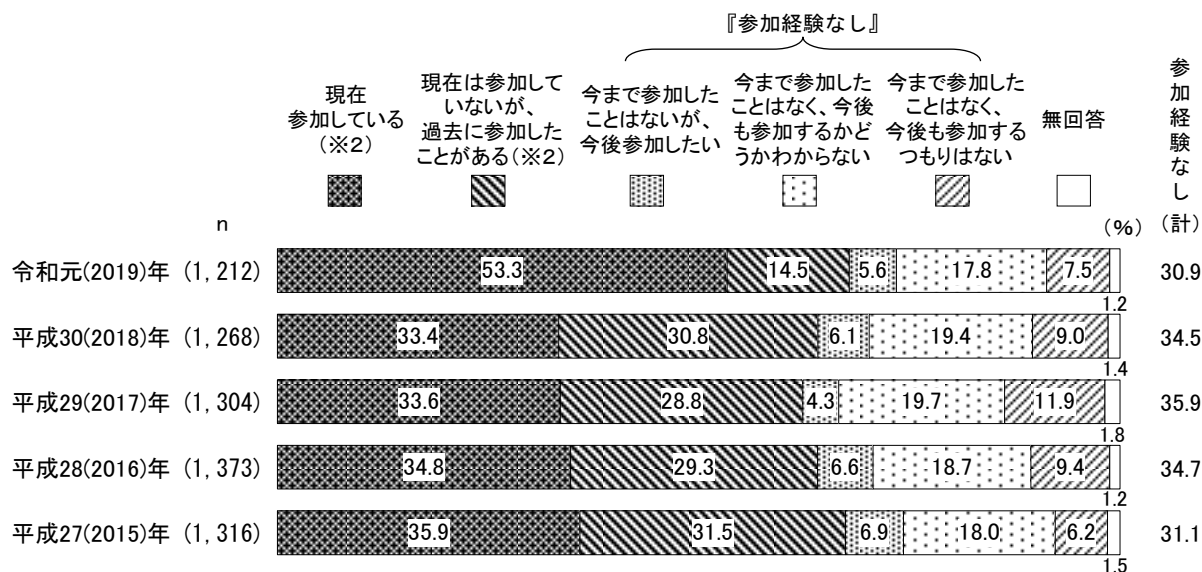


全体でみると、「参加し、今後も参加したい」(36.9%)が4割近くで最も高く、これと「参加したが、今後参加するかどうかわからない」(15.2%)、「参加したが、今後参加するつもりはない」(1.2%)の3つを合わせた『この1年間に参加経験あり』(53.3%)は5割を超えている。

「参加していないが、過去に参加したことがあります、今後参加したい」(5.4%)と「参加していないが、過去に参加したことがあります、今後参加するかどうかわからない」(7.9%)、「参加していないが、過去に参加したことがあります、今後参加するつもりはない」(1.2%)の3つを合わせた『過去に参加経験あり』(14.5%)は1割半ばとなっている。

「今まで参加したことはないが、今後参加したい」(5.6%)と「今まで参加したことはなく、今後参加するかどうかわからない」(17.8%)、「今まで参加したことはなく、今後参加するつもりはない」(7.5%)の3つを合わせた『参加経験なし』(30.9%)はほぼ3割となっている。

[過去の調査結果]



過去の調査結果との比較は、質問文および選択肢の文言の変更・追加があるため参考にとどまるが、『参加経験なし』が平成30（2018）年より3.6ポイント減少している。

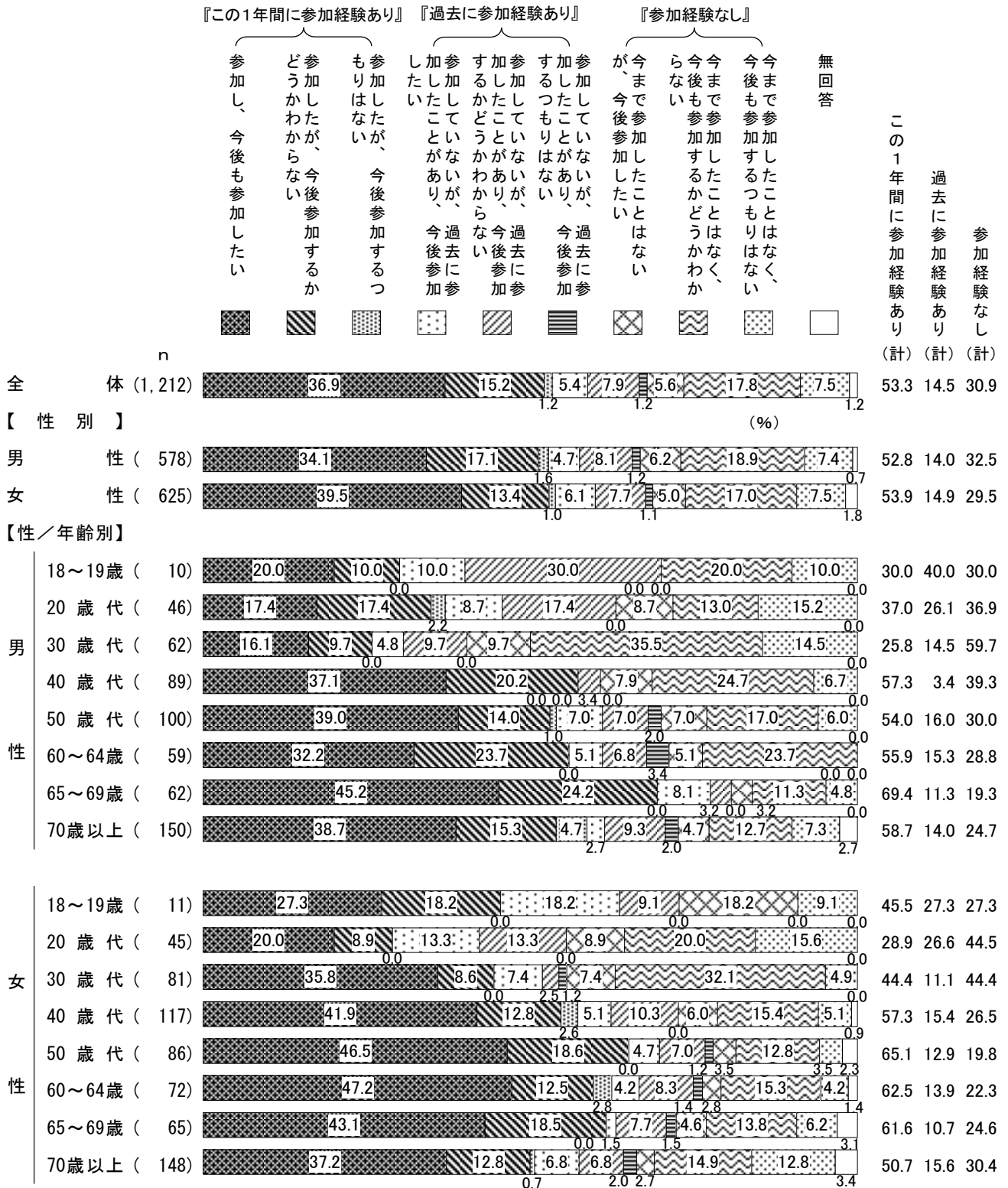
(※1) 平成30（2018）年以前の質問文は以下のとおりである。

「あなたは、社会貢献活動（※）に参加したことがありますか。また、参加したことがない方は、今後参加したいと思いますか。次の中から1つ選んでください。」

(※2) 上の図表の選択肢「現在参加している」と「現在は参加していないが、過去に参加したことがある」は、平成30（2018）年以前の選択肢である。

作図の便宜上、今回調査の『この1年間に参加経験あり』を平成30（2018）年以前の「現在参加している」として、また、今回調査の『過去に参加経験あり』を平成30（2018）年以前の「現在は参加していないが、過去に参加したことがある」として扱っているが、この2つの選択肢は、今回調査と平成30（2018）年以前で指し示す範囲が異なるため、この2つの選択肢の今回調査の比率と平成30（2018）年以前の比率を比較することはできない。

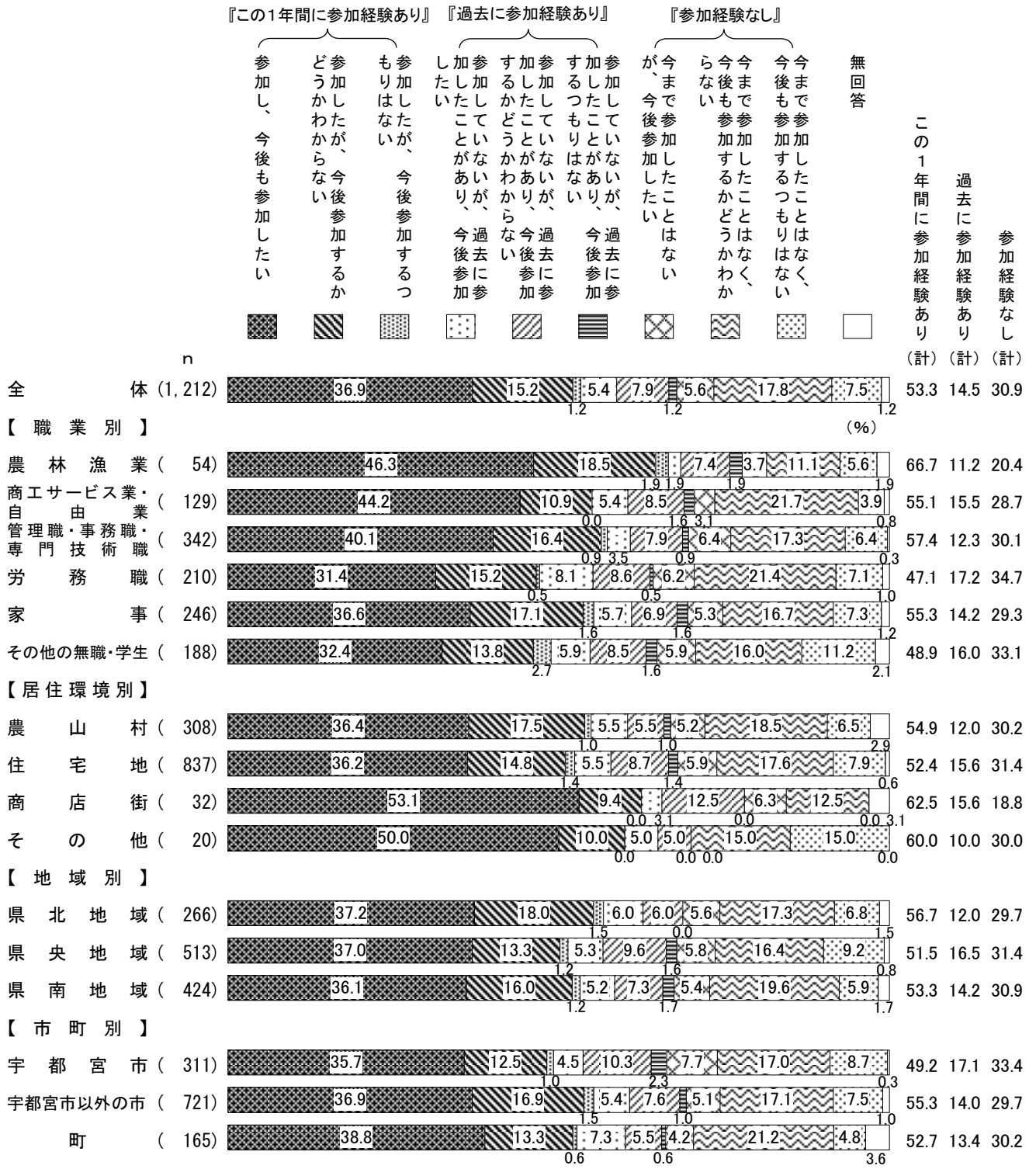
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「参加し、今後も参加したい」では〈女性〉(39.5%)が〈男性〉(34.1%)より5.4ポイント高くなっている。『参加経験なし』では〈男性〉(32.5%)が〈女性〉(29.5%)より3.0ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「参加し、今後も参加したい」では〈女性60~64歳〉が47.2%、〈女性50歳代〉が46.5%、〈男性65~69歳〉が45.2%と高くなっている。『参加経験なし』では〈男性30歳代〉が59.7%、〈女性20歳代〉が44.5%、〈女性30歳代〉が44.4%と高くなっている。

【職業別・居住環境別・地域別・市町別】



職業別でみると、『この1年間に参加経験あり』では〈農林漁業〉が66.7%と高くなっている。『参加経験なし』では〈労務職〉が34.7%と高くなっている。

居住環境別でみると、「参加し、今後も参加したい」では〈商店街〉が53.1%と高くなっている。『この1年間に参加経験あり』では〈商店街〉が62.5%と高くなっている。

地域別でみると、『この1年間に参加経験あり』では〈県北地域〉が56.7%と高くなっている。

市町別でみると、『この1年間に参加経験あり』では〈宇都宮市以外の市〉が55.3%と高くなっている。